

# お知らせ

## Information

### シリーズ 消費生活相談⑥⑥

#### 「貴金属などの訪問買取」に関する相談

◇事例(40代、男性)

70代の母親が不用品の買取りの電話勧誘を受け、訪問を依頼。テレビなどの買い取りを依頼すると、「貴金属はないか」と言われた。アクセサリを数点見せると、業者は500円で全てを買い取っていった。その中には結婚指輪も含まれており、母親はとても後悔している。クーリング・オフしたいが業者名や連絡先が分からない。どうしたらよいか。

業者名や連絡先が分からないとクーリング・オフすることができないと説明しました。高齢者の消費者被害を防ぐには家族の見守りが大切であるため、普段から様子を気にかけて見守っていくよう助言しました。

特定商取引法では、訪問買取業者に対し、契約時に事業者の連絡先、物品の品目や価格などを記載した書面の交付を義務付けています。契約時には、必ず法定書面の交付を受け、書面の交付がない業者との契約はしないようにしましょう。

◎ 消費生活相談(無料)を行います。ご利用ください。

■日 時 平成28年1月13日(水)(毎月第2水曜日)

午前10時～正午、午後1時～午後4時

■場 所 中央公民館205号室

■問い合わせ先 産業観光課 ☎(48)1111 (内234・369)

※ 知多消費生活相談室(知多県民センター内)でも消費生活相談を行っています。

月曜日～金曜日 午前9時～午後4時30分 ☎(23)3300

### 成年後見制度巡回相談

1月7日(木)

場 所 中央公民館

時 間 午後1時30分～午後4時30分

NPO法人知多地域成年後見センターでは、成年後見制度巡回相談(事前に予約が必要)を毎月行っています。

■問い合わせ先

半田後見事務所(半田市福祉文化会館内)

☎(21)0811

### 1月の相談

■人権・行政・心配ごと相談

7日(木)、21日(木)

場 所 オアシスセンター(保健センター)

時 間 午前9時30分～午前11時30分

※ 電話での相談も受け付けます。

■無料法律相談(事前に予約が必要)

21日(木)

場 所 オアシスセンター(保健センター)

時 間 午後1時～午後4時

■問い合わせ先

住民福祉課 ☎(48)1111 (内306)

### 編集後記

新庁舎が完成し、現庁舎の利用が残り1カ月を切りました。現庁舎は昭和34年に完成してから、半世紀にわたり阿久比町を見守り続けてくれました。私にとっては入庁以来、苦楽をともにしてきた大切な兄貴分です。ここ数年は老朽化も激しく、いろいろな部分に不具合が出ては修繕をしていました。広報を担当する前は庁舎管理の業務をしていたので、とても愛着があり、取り壊されてしまうのはとても残念です。私が最後にできることといえば、その姿をしっかりとカメラにおさめること。愛情をたっぷり込め、シャッターを切っていきたいと思います。

### 阿久比川柳大会作品

指先に夢の花咲く鉦細工  
控え目に生きていますとカスミ草  
真相へさすがにグーの音も出ない  
過去を捨て今日から僕の新ページ  
存分に吠えたすつきり歯を磨く  
ホスピスへ伸びる動線すつきりと  
病葉がやっとトンネル抜けました  
しがらみを解いて私の自由席  
大切にすぎず錆びた宝物  
大海に出たくて雑魚の平泳ぎ  
大それた事を言い出す妻の乱  
野心抱き桃は大河をころごさず  
はみ出した鉛筆の先にある自信

橋本 悟郎  
土佐 昌子  
小林 昌子  
木村 英昭  
岡戸 君江  
伊賀 武久  
早川 節子  
佐々木孝子  
小林 昌子  
山形 美子  
高田 玄理  
早川 節子  
水野 奈江子

課題「家族」「オアシス」「さすが」「すつきり」「大」  
家族ってそんなもんだね青い空  
虹を描くころの隅にある家族  
計算をしない家族でよく笑う  
血族の生きる証しのように泣く  
あのとこの家族写真が力です  
オアシスに秘密の花が咲いている  
オアシスを探し求める夢女  
月淡く浴衣眩しい露天風呂  
オアシスでひとり海鳴り聴いている  
究極はオアシスなのかケアハウス  
頂点も奈落も知った腕の冴え  
崖っ縁黙って俺についてこい

柴田比呂志  
住田勢津子  
岡戸 君江  
伊藤 和子  
高木みち子  
島津 敏子  
早川 節子  
草野 稔

### 苗代句会十一月作品

行きずりに一揖交す紅葉坂  
東の間の日だまり求め冬の蝶  
武士の墓並ぶ聖地に紅葉映ゆ  
小流れに沿って石落花映えし  
木の葉舟瀬につまづきて漂へり  
内観というふ語をふいと落葉坂  
友の忌や彼の日のごとく雪堂

四阿の日だまりぬくし小春かな  
芒ゆれ少しふくらむ園の景  
柿落ちて赤き実一つ空に映へ  
昏暗き墓地にやはらか枯落葉  
色淡くどこか寂しげ冬桜  
さざんかや花の雫と共に落つ  
小春日や亀首傾けて長考す

辻地蔵真冬の風に軒はなし  
鶴が二羽舞い降り祝うノール賞  
朝の庭凛と静まる  
峠の茶屋の店閉まる  
笑顔笑顔で孫を抱く  
ペット見る目で私見て  
独り言世界を駆ける  
反響を呼び世が動く

竹内真一郎  
北村久美子  
南 比左子  
竹内 邦彦  
深見 利満  
住ノ江雅子  
大村 浩嗣  
鈴木 和恵

赤津 千城  
深谷 靖  
井本 庄一  
名倉 英二  
森 禎史  
桑山 福郎  
新美 英紀

岡戸 隆明  
安井まこと  
下内のぶゆき  
豊田 定男  
北中 祥子  
新美 京子  
溝口スミ子

### 狂俳英比会 十一月の巻

つるつる 蠅もすべると影で言う  
つるつる 落語のしぐさうどん食う  
つるつる 瀬戸内海を一跨ぐ  
吊り橋 山里の生活支う  
吊り橋 固唾をのんで観戦す  
次の一手 買って満足山となる  
積ん読 晴れが続いて暇がない  
積ん読 身を削り感謝表す

前野 定三  
稲葉 景久  
竹内良太郎  
長谷川瑞一  
加藤 莊吉  
山内 和子  
桜井 龍夫  
園部 敬子